

協議会名称	みやまアンビシャス連絡協議会			
代表者名	黒田 直(下庄校区アンビシャス広場代表)			
協議会事務局	みやま市瀬高町坂田332-4 清水アンビシャス広場委員会 事務局長 壇康夫 0944-62-3771 E-mail:ydan1224@sea.plala.or.jp			
対象地域	みやま市瀬高町の一部 (みやま市立 下庄小学校区・水上小学校区・清水小学校区)			
協議会の構成	アンビシャス広場3、運動参加団体6、1市			
協議会の概要	<p>みやま市内(旧瀬高町)にあるアンビシャス広場(清水・下庄ふれあい・上長田ぎんなん)や、それぞれの広場児童が通う学校(清水小、下庄小、水上小)、PTA等の9団体で連絡協議会を構成し、活動2年目となりますが、合同で体験活動や交流会等を実施して、それぞれの団体の活性化を図り活動のネットワーク化を促進します。</p> <p>学校・地域・家庭の連携をさらに深め、特に単団体では実施できないようなスケール、子どもたちの夢や可能性が広がるような体験活動(地引き網・マーチングバンド演奏会)を企画・実施することによって、たくましい青少年の育成を図るように努めています。また、今年度は学社連携及び活動の継続を強化する為に、学校授業の一環としての取り組みを行っております。</p>			
主な活動内容	活動体験	(月日)	(場所)	(内容)
		10月12日	有明海 玉名松原海水浴場	児童70名大人約40名での地引き網を体験実施
		11月25日	清水校地区全域	3校の6年生で3班に別れて、清水校区内の清水寺等の史跡探訪を実施
	12月21日	筑後広域公園 体育館	先輩に学べ！マーチングバンドの響き 演奏：八女学院中高吹奏楽部の皆さん 参加者：3校5・6年児童209人、大人：約150人、	
	交流会	3月	(市立図書館)	パネルディスカッション形式で児童・スタッフの交流会(反省会)
その他	<p>○2ヶ月に1回の協議会役員による定例会を開催し、合同体験活動や交流会の企画について、協議を行っています。</p> <p>○各事業の立案・企画を3校区で分担して実施することにより、各団体の活性化を図っています。</p> <p>○定例会議では、各広場が発行している広場便り等を持ち寄って、日常的な情報交換をしています。</p>			



マーチング



地引き網

取材日記

この連絡協議会は、3つの広場(清水・下庄ふれあい・上長田ぎんなん)、各広場の子どもたちが通う小学校、PTAなどの9団体が構成されています。連携ならではの活動が出来るように地引き網、マーチングバンド鑑賞などの体験活動や、それぞれの代表者が集まり、大人と子どもが意見交換を行う交流会を実施しています。

11月25日(水)『清水校区を知る』と『児童交流』をテーマに、清水小学校、下庄小学校、水上小学校の6年生が集まり『清水史跡探訪』を行いました。9班が3つのコース(古墳めぐり・清水寺・森林公園)に分かれ、約4kmの道のりを散策します。初めて会う他校の生徒と行動をするということで、初めは照れもありましたが次第に打ち解け、休憩時間になると自然に輪ができて、走り回っている姿がありました。

邪馬台国卑弥呼の墓説や日本書紀に記されている場所を訪れる古墳めぐりでは、由来などの話を熱心に聴き、メモを取る子どもがいました。「知ってる話もあったけど、初めて知ることもあって良かったです。」「自主的に色々なことを調べたいと思いました。」「しゅっちゅう今日みたいな活動をして欲しい。」という声があり、郷土を知り、新しい仲間と出会える貴重な思い出づくりの一日となっていました。

